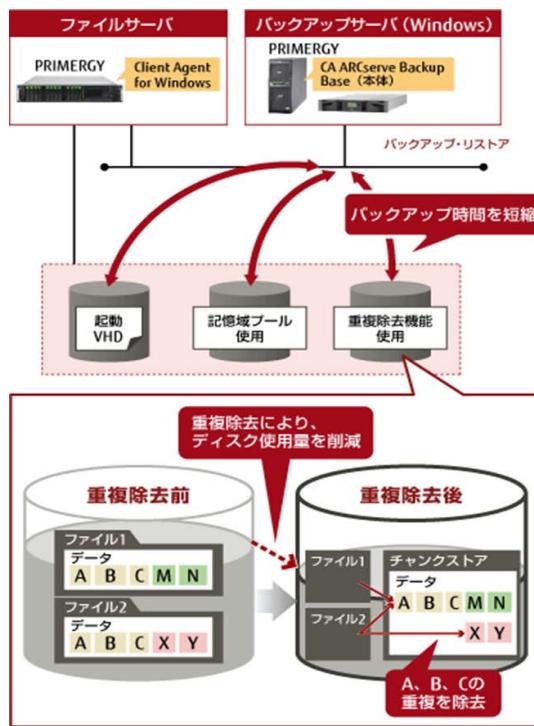


Windows Server 2012 で強化されたファイルサーバ機能に対応したバックアップソフトウェア

Windows Server 2012 に追加されたファイルサーバ機能の一つとして、「データ重複除去」機能があります。

データ重複除去機能は、メタデータ部とデータ部で構成されるファイルからデータ部のみをチャンクと呼ばれる小さなブロックに分割します。チャンクは複数のファイルから一か所に集められ(チャンクストア)、重複部分が排除されることによりディスク使用量が削減されます。データ変更が少なく重複部分の最適化処理を頻繁に行う必要がないアーカイブ用途の領域や、System Center Virtual Machine Manager(SCVMM)の VHD ライブラリを保存するボリュームでの利用に適しています。このデータ重複除去機能が適用されたボリュームをバックアップ可能な製品として CA ARCserve Backup があります。CA ARCserve Backup であれば、データ重複除去機能を停止せず有効にした状態でバックアップできます。また、重複除去された状態のままバックアップ可能なため、データ容量が小さくて済み、従来よりもバックアップ時間を短縮できます。

さらに、CA ARCserve Backup は Windows Server 2012 の「記憶域スペース」機能にも対応しており、Windows Server 2012 ファイルサーバのバックアップ製品として適しています。



参考:CA ARCserve Backup r16.5 for Windows (<http://software.fujitsu.com/jp/arcserve/products/backup/>)

商標

- | Microsoft, Windows, Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- | ARCserve は、米国 Computer Associates International, Inc.の登録商標です。
- | その他、会社名と製品名はそれぞれ各社の商標、または登録商標です。
- | 本資料に記載されているシステム名、製品名等には、必ずしも商標表示((R)、TM)を付記していません。